

生鮮食品取引のための市場設計

宮下 和雄

国立研究開発法人 産業技術総合研究所

地方創生のための施策として、現在、一次産業従事者の所得を倍増する計画が進められているが、生産された生鮮食品を取引する市場制度に関する考察は十分ではない。本講演では、まず生鮮取引市場の現状と課題を分析した後、生鮮食品取引のための新たな市場制度を提案し、その利点を実験的に検証する。更に、宮城県で実施中のプロジェクト「養殖カキの共販事業における予約取引市場に関する実証研究」の現状を紹介する。